

2022年12月期 第2四半期決算短信〔SFRS(I)及びIFRS〕(連結)

2022年8月12日

上場会社名 YCPホールディングス(グローバル)リミテッド 上場取引所 東
 コード番号 9257 URL http://www.ycp.com
 代表者 (役職名)取締役兼グループCEO (氏名)石田 裕樹
 問合せ先責任者 (役職名)IR担当マネージャー (氏名)榎谷 徹 (TEL) 03-6804-3225
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無:有
 四半期決算説明会開催の有無:有(機関投資家・メディア関係者、個人投資家向け)

1. 2022年12月期第2四半期の連結業績(2022年1月1日～2022年6月30日)

(注) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2022年6月30日現在の株式会社みずほ銀行の対顧客電信物売買相場の仲値に基づき1米ドル=136.69円で換算された金額であります。

(1) 連結経営成績(累計)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
2022年12月期 第2四半期	39,701 (5,427)	11.3%	4,207 (575)	△6.6%	4,046 (553)	△2.3%	2,594 (355)	△7.4%	2,593 (354)	△7.3%	△3,987 (△545)	-
2021年12月期 第2四半期	35,668 (4,875)	25.9%	4,503 (616)	36.7%	4,140 (566)	48.5%	2,800 (383)	32.3%	2,797 (382)	30.9%	2,150 (294)	16.7%

(単位:米ドル(円))

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2022年12月期 第2四半期	0.13 (17.76)	0.13 (17.76)
2021年12月期 第2四半期	0.18 (24.07)	0.18 (24.07)

(2) 連結財政状態

(単位:千米ドル(百万円))

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率
2022年12月期 第2四半期	74,814 (10,226)	49,344 (6,745)	49,238 (6,730)	65.8%
2021年12月期	83,849 (11,461)	50,807 (6,945)	50,697 (6,930)	60.5%

2. 配当の状況

(単位:米ドル(円))

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年12月期	-	0.00 (0.00)	-	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)
2022年12月期	-	0.00 (0.00)			
2022年12月期(予想)			-	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり当期 利益(米ドル、円)	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
通期	79,624 (10,884)	8.9%	9,686 (1,324)	23.1%	9,715 (1,328)	28.6%	7,791 (1,065)	56.1%	7,791 (1,065)	56.1%	0.39 (53.27)	25.5%

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①SFRS (I) 及びIFRSにより要求される会計方針の変更：無

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期2Q	19,991,076 株	2021年12月期	19,626,676 株
②期末自己株式数	2022年12月期2Q	- 株	2021年12月期	- 株
③期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期2Q	19,954,837 株	2021年12月期2Q（注）	15,881,275 株

(注) 当社は、2021年4月1日に、当社の親会社であるYCP Holdings Limited（現・Y Asset Management Limited）からその子会社及び関連会社（以下、当社を含めて「当社グループ」といいます。）の株式の現物出資を受ける組織再編を実施したことにより、当社が当社グループの持株会社となりました。実質的に、当社グループは同社及びその子会社の継続会社であるため、株式割当が2020年1月1日に完了したと仮定しています。

※本決算短信は、日本の金融商品取引法に基づく独立監査人による監査手続の対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2021年4月1日に、当社の親会社であるYCP Holdings Limited（現・Y Asset Management Limited）からその子会社及び関連会社の株式の現物出資を受ける組織再編を実施したことにより、当社が当社グループの持株会社となり、実質的に、当社グループは同社及びその子会社の継続会社です。同社の連結財務諸表を引き継ぎ、当社は前連結会計年度（2021年1月1日から2021年12月31日まで）の連結財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）キャッシュ・フローの状況	4
（4）連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
（1）要約四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
（2）要約四半期連結財政状態計算書	7
（3）要約四半期連結持分変動計算書	8
（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（セグメント情報）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益は39,701千米ドル（5,427百万円）と前年同期に比べ4,033千米ドル（551百万円、11.3%）の増収となりました。一方、保有しているアイペットホールディングスの株価が軟調に推移し、当第2四半期連結累計期間で1,005千米ドル（137百万円）の損失を計上したことで、営業利益は4,207千米ドル（575百万円）と前年同期比と比べ296千米ドル（40百万円、6.6%）の減益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,593千米ドル（354百万円）と前年同期と比べ204千米ドル（28百万円、7.3%）の減益となりました。四半期包括利益については、当第2四半期連結累計期間において、日本円が対米ドルで18.8%円安が進み、税引後その他の四半期包括利益で6,581千米ドル（900百万円）の損失を計上したことにより、3,987千米ドル（545百万円）の損失となっております。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

(マネジメントサービス事業)

マネジメントサービス事業は、アジアを中心とする世界17拠点にて、2022年6月30日現在で約260名のプロフェッショナルが、クライアント企業に対してM&AやDX導入をテーマとした現場常駐型（PMO型）の各種経営支援を提供しております。

当事業においては、主要な地域の中で、引き続き米中関係の緊張や新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けたグレーターチャイナ地域では売上収益が321千米ドル（44百万円、10.3%）の減収となったものの、新型コロナウイルス感染症対策の影響が軽減しつつある東南アジア地域では前年同期比534千米ドル（73百万円、10.8%）の増収、日本地域においても930千米ドル（127百万円、9.7%）の増収となっております。その結果、当第2四半期連結累計期間のセグメント売上収益は20,583千米ドル（2,813百万円、前年同期は18,962千米ドル（2,592百万円））（セグメント間収益含む）、セグメント損益は5,351千米ドル（731百万円）の利益（前年同期は5,137千米ドル（702百万円）の利益）となりました。

マネジメントサービス事業における、当第2四半期連結累計期間及び前年同期の地域別売上収益の内訳は以下のとおりです。

(地域別売上収益の内訳)	当第2四半期連結累計期間 (2022年1月1日～2022年6月30日)		前第2四半期連結累計期間 (2021年1月1日～2021年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
日本	10,561	1,444	9,631	1,316
東南アジア	5,496	751	4,962	678
グレーターチャイナ	2,791	382	3,112	425
インド	304	42	103	14
中東	963	132	1,112	152
欧州	437	60	254	35
北米	1,090	149	797	109
グループ間取引消去	△1,795	△245	△1,883	△257
合計	19,847	2,713	18,088	2,472

(参考：現地通貨の売上推移)	当第2四半期連結累計期間 (2022年1月1日～2022年6月30日)	前第2四半期連結累計期間 (2021年1月1日～2021年6月30日)
日本（百万円）	1,298	1,037
グレーターチャイナ（千人民元）	18,116	20,123

(注) その他の地域については、原則として米ドルで計上しているが少額のため割愛しております。

(プリンシパル投資事業)

プリンシパル投資事業は、マネジメントサービス事業を通じて培った経営人材のプラットフォームを活用し、中小/新興企業に対して当社グループ自らの資金を投下する他、ゼロから事業立ち上げを伴うインキュベーションにも積極的に取り組んでおります。これまでの投資活動の結果、現在では、パーソナルケア領域及びペットケア領域を重点領域と定め長期的な投資を継続しております。また、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も、戦略投資領域として

積極的に投資を行っております。

パーソナルケア領域は、主要な連結子会社である株式会社SOLIAを通じて、「ALOBABY（アロベビー）」「HALENA（ハレナ）」「AMBIQUE（アンビーク）」「MELCE（メルス）」などのパーソナルケア商材をアジア全域に展開しております。

当領域においては、特に「ALOBABY（アロベビー）」及び「AMBIQUE（アンビーク）」の新規顧客が増加し、円建て決算ベースでは、売上収益は前年同期比で386百万円の増収となりました。一方で、急激な円安の影響で、売上収益は前年同期比で1,964千ドル（268百万円）の増収にとどまっております。その結果、当第2四半期連結累計期間のセグメント売上収益は11,625千ドル（1,589百万円、前年同期は9,661千ドル（1,321百万円））、セグメント損益は1,210千ドル（165百万円）の利益（前年同期は754千ドル（103百万円）の利益）となりました。

ペットケア領域は、主要な連結子会社である株式会社ライフメイト動物病院グループを通じて、動物病院運営を中心に事業を展開しています。

当領域においては、診療単価の高い外科・内科治療の需要は引き続き堅調に推移し、円建て決算ベースでは、売上収益は前年同期と同水準の6百万円の増収となりました。一方で、急激な円安の影響で、売上収益は前年同期で267千ドル（36百万円）の減収となっております。その結果、当第2四半期連結累計期間のセグメント売上収益は2,848千ドル（389百万円、前年同期は3,115千ドル（426百万円））、セグメント損益は144千ドル（20百万円）の利益（前年同期は156千ドル（21百万円）の利益）となりました。

なお、5月27日付で株式会社ライフメイト救急センターを設立し、7月1日付で株式会社アニマルメディカよりその動物病院事業を承継しております。

戦略投資領域は、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資として、主に日本以外のアジア各国における飲食事業やシニア向けサービスといった事業に投資を行っております。

当領域においては、新型コロナウイルス感染症の影響が軽減した飲食事業の業績が改善したことで、当第2四半期連結累計期間のセグメント売上収益は5,595千ドル（765百万円、前年同期は5,084千ドル（695百万円））となりました。一方で、保有しているアイペットホールディングスの株価が軟調に推移し、当第2四半期連結累計期間で1,005千ドル（137百万円）の損失を計上したことで、セグメント損益は812千ドル（111百万円）の損失（前年同期は26千ドル（4百万円）の利益）となりました。

以上の当社グループの売上収益をまとめると以下のとおりです。

(グループの売上収益の内訳)	当第2四半期連結累計期間 (2022年1月1日～2022年6月30日)		前第2四半期連結累計期間 (2021年1月1日～2021年6月30日)	
	千ドル	百万円	千ドル	百万円
マネジメントサービス事業	20,583	2,813	18,962	2,592
プリンシパル投資事業 (内訳)	20,068	2,743	17,860	2,441
パーソナルケア領域	11,625	1,589	9,661	1,321
ペットケア領域	2,848	389	3,115	426
戦略投資領域	5,595	765	5,084	695
グループ間取引消去	△950	△130	△1,154	△158
合計	39,701	5,427	35,668	4,875

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は74,814千ドル（10,226百万円、前連結会計年度83,849千ドル（11,461百万円））となり、前連結会計年度比9,035千ドル（1,235百万円）減少となりました。これは主に、現金及び預金が4,287千ドル（586百万円）減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は25,470千ドル（3,481百万円、前連結会計年度末は33,042千ドル（4,517

百万円））となり7,572千米ドル(1,035百万円) 減少となりました。これは主に、営業債務以外の短期債務が3,067千米ドル(419百万円) 減少した等によるものであります。

（資本）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は49,344千米ドル（6,745百万円、前連結会計年度末は50,807千米ドル（6,945百万円））となり、前連結会計年度末比1,463千米ドル（200百万円）減少となりました。これは主に、急激な円安の影響を受け、在外営業活動体の換算差額が6,531千米ドル（893百万円）減少したこと等によるものであります。

（3）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計期間末より4,139千米ドル(566百万円)減少し、34,374千米ドル(4,699百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、3,748千米ドル（512百万円、前第2四半期連結累計期間は4,080千米ドル（558百万円）の増加）となりました。これは主に、マネジメントサービス及びパーソナルケア領域の営業収入の堅調な推移等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、620千米ドル（85百万円、前第2四半期連結累計期間は1,488千米ドル（203百万円）の減少）に留まりました。当第2四半期連結累計期間においては大規模な投資を実行しておりません。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、1,752千米ドル（239百万円、前第2四半期連結累計期間は3,393千米ドル（464百万円）の減少）となりました。これは主に、借入金の返済による支出2,888千米ドル（395百万円）によるものであります。

（4）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上計画はセグメント別（マネジメントサービス事業においては各地域別）に作成した売上収益を合算して算出しております。各セグメントの売上収益は、過年度の実績や当該セグメントの特性及び個別事情等を考慮して、個別に積上げ、計画に反映しております。

マネジメントサービス事業は、引き続き世界的な新型コロナウイルス感染症の発生状況を注視しつつもその影響は軽微になっており、採用活動も順調に進めていることから着実な売上拡大を見込んでおります。また、プリンシパル投資事業においても、重点領域であるパーソナル領域及びペットケア領域における新型コロナウイルス感染症の影響は軽微であり、今後もマーケティング施策の拡大や動物病院のM&Aを通じて着実に売上拡大を図ってまいります。一方で、戦略投資領域における香港・シンガポールでの飲食事業や日本でのシニア向けサービスについては、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいため、慎重な見通しを維持しており、急激な為替変動についても、引き続き注視して参ります。

また、当社グループの事業内容から、グループ全体においてロシア・ウクライナ情勢における影響は軽微と考えております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

	当第2四半期連結累計期間 (2022年1月1日～ 2022年6月30日)		前第2四半期連結累計期間 (2021年1月1日～ 2021年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
売上収益	39,701	5,427	35,668	4,875
売上原価	△11,690	△1,598	△10,120	△1,383
売上総利益	28,011	3,829	25,548	3,492
その他の収益又は費用（△は費用）	△796	△109	427	58
販売費	△6,295	△860	△5,275	△721
一般管理費	△16,587	△2,267	△16,098	△2,200
その他の営業費用	△126	△17	△99	△14
営業利益	4,207	575	4,503	616
金融収益	2	0	1	0
金融費用	△128	△17	△213	△29
持分法による投資損失	△35	△5	△151	△21
税引前四半期利益	4,046	553	4,140	566
法人所得税費用	△1,452	△198	△1,340	△183
四半期利益	2,594	355	2,800	383
四半期利益の帰属:				
親会社の所有者	2,593	354	2,797	382
非支配持分	1	0	3	0
親会社の所有者に帰属する1株当たり利益: 基本及び希薄化後（米セント/円）	13.00	17.76	17.61	24.07
その他の包括利益（損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（損失）:				
在外営業活動体の換算差額	△6,536	△893	△636	△87
持分法のその他の包括利益	△45	△6	△14	△2
税引後その他の包括利益（損失）	△6,581	△900	△650	△89
四半期包括利益（損失）合計	△3,987	△545	2,150	294
四半期包括利益（損失）の帰属:				
親会社の所有者	△3,983	△544	2,151	294
非支配持分	△4	△1	△1	△0

	当第2四半期連結会計期間 (2022年4月1日～ 2022年6月30日)		前第2四半期連結会計期間 (2021年4月1日～ 2021年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
売上収益	19,465	2,661	19,034	2,602
売上原価	△5,817	△795	△5,149	△704
売上総利益	13,648	1,866	13,885	1,898
その他の収益又は費用（△は費用）	△723	△99	550	75
販売費	△3,199	△437	△3,172	△434
一般管理費	△7,594	△1,038	△8,310	△1,136
その他の営業費用	△88	△12	△43	△6
営業利益	2,044	279	2,910	398
金融収益	1	0	0	0
金融費用	△61	△8	△99	△14
持分法による投資損益（△は損失）	40	5	△85	△12
税引前四半期利益	2,024	277	2,726	373
法人所得税費用	△679	△93	△718	△98
四半期利益	1,345	184	2,008	274
四半期利益の帰属：				
親会社の所有者	1,336	183	2,005	274
非支配持分	9	1	3	0
親会社の所有者に帰属する1株当たり利益： 基本及び希薄化後（米セント/円）	6.69	9.14	12.63	17.26
その他の包括利益（損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（損失）：				
在外営業活動体の換算差額	△4,099	△560	△16	△2
持分法のその他の包括利益	△30	△4	2	0
税引後その他の包括利益（損失）	△4,129	△564	△14	△2
四半期包括利益（損失）合計	△2,784	△381	1,994	273
四半期包括利益（損失）の帰属：				
親会社の所有者	△2,790	△381	1,992	272
非支配持分	6	1	2	0

（2）要約四半期連結財政状態計算書

	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)		前連結会計年度 (2021年12月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
非流動資産				
有形固定資産	695	95	926	127
使用権資産	3,902	533	4,019	549
のれん	12,763	1,745	13,687	1,871
無形資産	1,444	197	1,603	219
関連会社に対する投資	224	31	304	42
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	7,241	990	8,858	1,211
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	725	99	871	119
繰延税金資産	1,046	143	1,339	183
非流動資産合計	28,040	3,833	31,607	4,320
流動資産				
棚卸資産	2,042	279	2,539	347
営業債権	6,205	848	7,786	1,064
契約資産	1,703	233	942	129
その他の流動資産	2,450	335	2,314	316
現金及び預金	34,374	4,699	38,661	5,285
流動資産合計	46,774	6,394	52,242	7,141
流動負債				
営業債務	2,127	291	2,533	346
営業債務以外の短期債務	8,189	1,119	11,256	1,539
有利子負債	4,279	585	5,494	751
リース負債	2,011	275	2,271	310
未払法人所得税	1,503	205	1,561	213
流動負債合計	18,109	2,475	23,115	3,160
正味流動資産	28,665	3,918	29,127	3,981
正味流動資産及び非流動資産合計	56,705	7,751	60,734	8,302
非流動負債				
営業債務以外の長期債務	482	66	545	74
有利子負債	4,546	621	7,101	971
リース負債	1,993	272	1,927	263
繰延税金負債	215	29	229	31
退職給付に係る負債	125	17	125	17
非流動負債合計	7,361	1,006	9,927	1,357
純資産	49,344	6,745	50,807	6,945
資本				
親会社の所有者に帰属する持分				
資本金	35,423	4,842	32,993	4,510
剰余金	13,815	1,888	17,704	2,420
	49,238	6,730	50,697	6,930
非支配持分	106	14	110	15
資本合計	49,344	6,745	50,807	6,945

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）

単位：千円ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	退職給付 制度の 再測定額	合計		
2021年1月1日残高	-	5,169	368	15,576	△5	21,108	75	21,183
	-	(707)	(50)	(2,129)	(△1)	(2,885)	(10)	(2,896)
四半期利益	-	-	-	2,797	-	2,797	3	2,800
	-	-	-	(382)	-	(382)	(0)	(383)
その他の包括利益								
（△は損失）								
在外営業活動体の 換算差額	-	-	△632	-	-	△632	△4	△636
持分法のその他の 包括損失	-	-	(△86)	-	-	(△86)	(△1)	(△87)
	-	-	△14	-	-	△14	-	△14
	-	-	(△2)	-	-	(△2)	-	(△2)
四半期包括利益（損失）合計	-	-	△646	2,797	-	2,151	△1	2,150
	-	-	(△88)	(382)	-	(294)	(△0)	(294)
新株の発行	0	-	-	-	-	0	-	0
	(0)	-	-	-	-	(0)	-	(0)
共通支配下における再編に伴う 新株の発行	7,141	△7,141	-	-	-	-	-	-
	(976)	(△976)	-	-	-	-	-	-
2021年6月30日残高	7,141	△1,972	△278	18,373	△5	23,259	74	23,333
	(976)	(△270)	(△38)	(2,511)	(△1)	(3,179)	(10)	(3,189)

当第2四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年6月30日）

単位：千円ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度の 再測定額		
2022年1月1日残高	32,993	△1,972	△963	20,527	123	△11	50,697	110
	(4,510)	(△270)	(△132)	(2,806)	(17)	(△2)	(6,930)	(15)
四半期利益	-	-	-	2,593	-	-	2,593	1
	-	-	-	(354)	-	-	(354)	(0)
その他の包括利益								
（△は損失）								
在外営業活動体の 換算差額	-	-	△6,531	-	-	-	△6,531	△5
持分法のその他の 包括損失	-	-	(△893)	-	-	-	(△893)	(△1)
	-	-	△45	-	-	-	△45	-
	-	-	(△6)	-	-	-	(△6)	-
四半期包括利益（損失） 合計	-	-	△6,576	2,593	-	-	△3,983	△4
	-	-	(△899)	(354)	-	-	(△544)	(△1)
新株の発行	2,641	-	-	-	-	-	2,641	-
	(361)	-	-	-	-	-	(361)	-
株式発行費用	△211	-	-	-	-	-	△211	-
	(△29)	-	-	-	-	-	(△29)	-
株式報酬費用	-	-	-	-	94	-	94	-
	-	-	-	-	(13)	-	(13)	-
2022年6月30日残高	35,423	△1,972	△7,539	23,120	217	△11	49,238	106
	(4,842)	(△270)	(△1,031)	(3,160)	(30)	(△2)	(6,730)	(14)

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第2四半期連結累計期間 (2022年1月1日～ 2022年6月30日)		前第2四半期連結累計期間 (2021年1月1日～ 2021年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前四半期利益	4,046	553	4,140	566
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整:				
金融収益	△2	△0	△1	△0
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の評価損益 (△は損失)	1,005	137	△191	△26
新型コロナウイルス感染症に関連した 賃料減免	△31	△4	△23	△3
減価償却費 (有形固定資産)	273	37	371	51
減価償却費 (使用権資産)	1,498	205	1,880	257
その他の償却費 (無形資産)	134	18	134	18
棚卸資産廃棄損	14	2	11	2
有形固定資産除却損	2	0	-	-
有形固定資産売却損	-	-	3	0
リース資産売却益	△1	△0	△6	△1
貸倒損失・引当金等	1	0	2	0
金融費用	128	17	213	29
持分法による投資損失	35	5	151	21
退職給付に係る費用	5	1	-	-
株式報酬費用	94	13	-	-
運転資本の変動前の営業キャッシュ・インフロー	7,201	984	6,684	914
運転資本の変動:				
前払金、敷金及び保証金並びに その他の債権の増加額	△138	△19	△389	△53
契約資産の増加額	△774	△106	△572	△78
棚卸資産の増減額 (△は増加)	272	37	△596	△81
営業債権の増減額 (△は増加)	1,059	145	△40	△5
営業債務の増減額 (△は減少)	△173	△24	1,115	152
営業債務以外の債務の減少額	△2,391	△327	△641	△88
小計	5,056	691	5,561	760
法人所得税の支払額	△1,308	△179	△1,481	△202
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,748	512	4,080	558
投資活動によるキャッシュ・フロー				
利息の受取額	2	0	1	0
有形固定資産の取得による支出	△75	△10	△98	△13
無形資産の取得による支出	-	-	△276	△38
子会社及び事業の取得による支出	-	-	△1,115	△152
非上場株式の取得による支出	△691	△94	-	-
担保に提供されている定期預金の減少	144	20	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△620	△85	△1,488	△203
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式の発行による払込	2,641	361	0	0
株式発行費用の支出	△211	△29	-	-
借入による収入	241	33	2,264	309
借入金の返済による支出	△2,888	△395	△3,790	△518
リース負債の返済による支出	△1,407	△192	△1,654	△226
利息の支払額 (リース負債)	△41	△6	△58	△8
利息の支払額	△87	△12	△155	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,752	△239	△3,393	△464
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,376	188	△801	△109
現金及び現金同等物の期首残高	38,513	5,264	9,678	1,323
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△5,515	△754	△217	△30
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,374	4,699	8,660	1,184
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び預金	34,374	4,699	8,660	1,184

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関であるグループ取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、クライアント企業に対してM&AやDX導入をテーマとした現場常駐型（PMO型）の各種経営支援を提供する「マネジメントサービス」と、中小・振興企業に対するリスクマネーの提供やゼロベースから事業をインキュベーションする「プリンシパル投資」の2事業を展開しております。さらに「プリンシパル投資」においては、「パーソナルケア領域」及び「ペットケア領域」を重点領域と定め長期的な投資を継続している他、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も「戦略投資領域」として積極的に投資を行っております。

従って、当社グループは、「マネジメントサービス事業」「パーソナルケア領域」「ペットケア領域」「戦略投資領域」の4つの事業もしくは領域を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(2022年1月1日～2022年6月30日)

(単位：千米ドル (百万円))

	報告セグメント				合計
	マネジメント サービス	パーソナル ケア	ペットケア	戦略投資	
外部収益	19,847 (2,713)	11,595 (1,585)	2,848 (389)	5,411 (740)	39,701 (5,427)
セグメント間収益	736 (101)	30 (4)	- -	184 (25)	950 (130)
計	20,583 (2,813)	11,625 (1,589)	2,848 (389)	5,595 (765)	40,651 (5,557)
セグメント間収益の相殺					△950 (△130)
収益合計					39,701 (5,427)
非資金取引前セグメント損益	6,304 (862)	1,267 (173)	333 (46)	1,014 (139)	8,918 (1,219)
非資金取引					
貸倒損失・引当金等	-	-	△1 (△0)	-	△1 (△0)
棚卸資産廃棄損	-	△14 (△2)	-	-	△14 (△2)
有形固定資産除却損	-	-	-	△2 (△0)	△2 (△0)
減価償却費	△762 (△104)	△36 (△5)	△161 (△22)	△812 (△111)	△1,771 (△242)
その他の償却費	△93 (△13)	△7 (△1)	△27 (△4)	△7 (△1)	△134 (△18)
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の評価損	-	-	-	△1,005 (△137)	△1,005 (△137)
リース資産売却益	1 (0)	-	-	-	1 (0)
退職給付に係る費用	△5 (△0)	-	-	-	△5 (△0)
株式報酬費用	△94 (△13)	-	-	-	△94 (△13)
セグメント損益	5,351 (731)	1,210 (165)	144 (20)	△812 (△111)	5,893 (806)
配賦不能親会社管理部門費用					△1,686 (△230)
営業利益					4,207 (575)
金融収益					2 (0)
金融費用					△128 (△17)
持分法による投資損失					△35 (△5)
税引前利益					4,046 (553)

前第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)

(単位：千米ドル(百万円))

	報告セグメント				合計
	マネジメント サービス	パーソナル ケア	ペットケア	戦略投資	
外部収益	18,088 (2,472)	9,603 (1,313)	3,115 (426)	4,862 (665)	35,668 (4,875)
セグメント間収益	874 (119)	58 (8)	- -	222 (30)	1,154 (158)
計	18,962 (2,592)	9,661 (1,321)	3,115 (426)	5,084 (695)	36,822 (5,033)
セグメント間収益の相殺					△1,154 (△158)
収益合計					35,668 (4,875)
非資金取引前セグメント損益	6,398 (875)	805 (110)	362 (49)	712 (97)	8,277 (1,131)
非資金取引					
貸倒損失・引当金等(戻入)	- -	- -	△2 (△0)	- -	△2 (△0)
棚卸資産廃棄損	- -	△11 (△2)	- -	- -	△11 (△2)
減価償却費	△1,175 (△161)	△27 (△4)	△183 (△25)	△866 (△118)	△2,251 (△308)
その他の償却費	△93 (△13)	△13 (△2)	△21 (△3)	△7 (△1)	△134 (△18)
有形固定資産除売却損	△1 (△0)	- -	- -	△2 (△0)	△3 (△0)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の評価益	- -	- -	- -	191 (26)	191 (26)
リース資産売却損益(△は損失)	8 (1)	0 (0)	- -	△2 (△0)	6 (1)
セグメント損益	5,137 (702)	754 (103)	156 (21)	26 (4)	6,073 (830)
配賦不能親会社管理部門費用					△1,570 (△215)
営業利益					4,503 (616)
金融収益					1 (0)
金融費用					△213 (△29)
持分法による投資損失					△151 (△21)
税引前利益					4,140 (566)